

平成29年度 市民税・県民税 申告書

・税務署へ確定申告される方は、この申告書の提出は必要ありません。
 ・平成28年1月1日から12月31日までの所得の内容を記入してください。
 ・課税となる収入がなかった方は、裏面の⑫欄に記入してください。

(あて先)
 十和田市長



平成29年 1月1日の住所				提出年月日	平成 年 月 日
現住所	同上			電話番号	自宅・勤務先・携帯 - -
フリガナ				代理人 氏名	本人との関係
氏名					
生年月日	明・大・昭・平	年	月	日生	代理人 電話番号
個人番号				性別	男・女
					自宅・勤務先・携帯 - -

①	区 分	所得の生じる場所	収 入 ④	経 費 ⑤	控 除 ⑥	所得金額 (④-⑤-⑥)	
収入 ・ 所得 金 額	営 業					①	
	農 業					②	
	不 動 産					③	
	給 与	支 払 者	一般給与 専従給与			④	
	公 的 年 金	公的年金の種類 国民・厚生・企業・共済・他()				⑤	
	そ の 他 雑					⑥	
	総 合 譲 渡 お よ び 一 時	短期 ・ 長期 ・ 一時		⑦	⑧	特別控除 ⑨	⑦
				⑦ - ④ - ⑨の金額 短期 + (長期 + 一時) × 1/2 を⑦へ			⑧
	合 計 所 得					所得金額の合計を⑨へ	⑨

②	所得から差し引かれる金額	支払金額①	補てんされる金額②	合計所得③の5%か10万円の小さい方の金額④	差引金額 (①-②-④)	控除項目	金額			
所得から 差し引 かれる 金額	医療費控除					医療費控除	⑩			
	社会保険料控除	国民健康保険税	後期高齢者医療保険料	社会保険料	介護保険料	国民年金保険料	社会保険料控除	⑪		
	小規模企業共済等掛金控除	小規模企業共済掛金、心身障害者扶養共済掛金、確定拠出年金法に基づく個人年金加入者掛金の合計額				小規模企業共済等掛金控除	⑫			
	生命保険料控除 支 払 額	新生命保険料(一般分)	旧生命保険料(一般分)	介護医療保険料	新個人年金保険料	旧個人年金保険料	生命保険料控除	⑬		
	地震保険料控除 支 払 額	地震保険料	旧長期損害保険料				地震保険料控除	⑭		
	配偶者控除 配偶者特別控除	給 与 収 入	年 金 収 入	そ の 他 の 所 得	合 計 所 得		配偶者控除	⑮		
	扶養控除 (扶養親族の氏名などを記入)	氏名	続柄	生年月日	区分	配控・配控(老人)・配特	配偶者特別控除	⑯		
		個人番号	同居・別居	明大昭平	障害	身体・精神・愛護・認定 級				
		1 氏名	続柄	生年月日	区分	老人・特定・一般・年少			扶養控除	⑰
		個人番号	同居・別居	明大昭平	障害	身体・精神・愛護・認定 級				
		2 氏名	続柄	生年月日	区分	老人・特定・一般・年少			本人障害者控除	⑱
	個人番号	同居・別居	明大昭平	障害	身体・精神・愛護・認定 級					
	3 氏名	続柄	生年月日	区分	老人・特定・一般・年少	寡婦控除	⑲			
	個人番号	同居・別居	明大昭平	障害	身体・精神・愛護・認定 級					
	4 氏名	続柄	生年月日	区分	老人・特定・一般・年少	勤労学生控除	⑳			
個人番号	同居・別居	明大昭平	障害	身体・精神・愛護・認定 級						
5 氏名	続柄	生年月日	区分	老人・特定・一般・年少	基礎控除	㉑				
個人番号	同居・別居	明大昭平	障害	身体・精神・愛護・認定 級	330,000 円					
本人控除	障 害	<input type="checkbox"/> 特別障害 <input type="checkbox"/> 普通障害	身体・精神・愛護・認定 () 級	寡 婦 等	<input type="checkbox"/> 寡婦 <input type="checkbox"/> 特別寡婦 <input type="checkbox"/> 寡夫	死別 離婚 生死不明	<input type="checkbox"/> 勤労学生 学校名 () 年	合 計	㉓	

給与および公的年金以外の所得の納税方法	マイナンバー確認	修正事由	支援システム	ミサリオ	
<input type="checkbox"/> 1. 給与から差引き (特別徴収)	<input type="checkbox"/> 番号確認 <input type="checkbox"/> 身元確認	<input type="checkbox"/> マイナンバーカード <input type="checkbox"/> 通知カード/免許証・保険証 年金・パスポート	() 収入・所得 社保・生命・医療・配控 扶養・障害・寡婦	追加 取消 修正	
<input type="checkbox"/> 2. 自分で納付 (普通徴収)			税 円 → 円増・減		

③ 営業所得の収支計算表

項目		金額 (円)
収入	売上(収入)金額	
	家事消費費	
	収入計 ④	
必要経費	売上原価(仕入金額)	
	雇用費	⑤ 給与支払報告書を提出してください
	氏名	
	水道光熱費	
	租税公課	固定資産税
		自動車税
		組合費等
		減価償却費
		通信費
		修繕費
		消耗品費
		地代家賃
		経費計 ⑥
		専従者控除 ⑦
		所得金額 ④ - ⑥ - ⑦
事業所	所在地	
	名称	

⑤ 給与所得の内容

月	日	給	勤務日数	月収	社会保険料
1		円	日	円	円
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
賞与等				円	円
合計				円	円
勤務先	所在地				
	名称				
	電話番号				

⑩ 減価償却費の内容

減価償却資産の名称	取得年月	取得価額 ①	償却の基礎になる金額 (①×0.9) ②	耐用年数	償却率 ③	償却期間 ④	事業専用割合 ⑤	償却金額 ⑥	未償却残高
	年 月			年		/12	%		
	年 月			年		/12	%		

⑫ <課税となる収入がなかった方用> 平成28年中の生活状況について記入してください。

私は、平成28年中に課税となる収入がなかったことを申告します。なお、生活状況については下記のとおりでした。

1. 下記の者に(扶養・援助)されていた

住所	申告者と同じ
氏名	本人との関係

2. 非課税の年金や恩給、雇用保険などで生活していた

種類	障害年金・遺族年金・福祉年金・遺族恩給 雇用保険(失業給付)・児童扶養手当・他()
年額	円

3. 生活保護法による生活扶助を受けていた

平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日まで

4. その他(生活費の入手先を記入してください)

預貯金で生活・病気療養中・家族の援助・学生
知人の援助・借入金で生活
他()

④ 不動産所得の収支計算表

項目		金額 (円)
収入	家賃	
	地代	
	収入計 ④	
必要経費	固定資産税	
	損害保険料	
	修繕費	
	減価償却費	
	経費計 ⑥	
専従者控除 ⑦		
所得金額 ④ - ⑥ - ⑦		
不動産	物件所在地	
	種目	

⑥ 事業専従者の内容

専従者	1	氏名	続柄	従事月数	月	
		生年月日	明 昭 大 平 . .	専従者給与支払額(円)		
		個人番号				
2	氏名	続柄	従事月数	月		
	生年月日	明 昭 大 平 . .	専従者給与支払額(円)			
	個人番号					
専従者給与支払合計額(円)						

⑦ 別居の扶養親族の内容

氏名	
住所	
氏名	
住所	

⑧ 寄附金控除

寄附先の所在地	寄附先の名称	寄附金額(円)

⑨ 配当割額 又は 株式等譲渡所得割額の控除

配当割額控除額 (円)	
株式等譲渡所得割額控除額 (円)	

⑩ 事業税に関する内容

非課税所得など	番号	所得金額	円
損益通算の特例適用前の不動産所得			円
事業用資産の譲渡損失など	資産の種類	損失額・被災損失額(白)	円
前年中の開(廃)業	開始・廃止		月 日
<input type="checkbox"/> 他都道府県の事務所など			